

# JVCケンウッド決算説明資料、他

## 2020年3月期 第3四半期 (IFRS)

2020年2月5日  
日経 他

2020年2月3日発表

【特色】日本ビクターとケンウッドが経営統合。市販製品絞り込み、業務用システムと車載機器に重点  
 【連結事業】オートモティブ52、パブリックサービス23、メディアサービス19、他5  
 【海外】56<19・3>

設立 2008年10月1日 CEO 江口祥一郎

2020年2月5日 現在値(15:00) : 249円前日比: **-7(-2.73%)**  
 時価総額 408億円

### 2020年3月期 通期業績予想

■3Q累計期間は、為替影響などにより売り上げ収益は想定を若干下回ったが営業利益は想定通り

■4Qはオートモティブ中国景気悪化やデバイス市場縮小の影響などのリスクは残るもののアフターマーケットの国内外市場での新製品投入やパブリックサービスの好調維持、メディアサービス事業での増販が見込まれることから、通期連結業績予想は据え置く

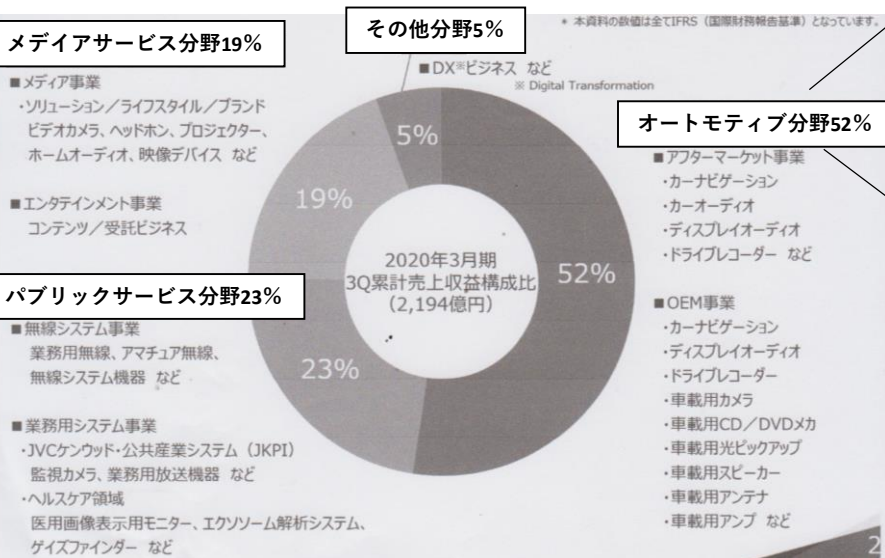
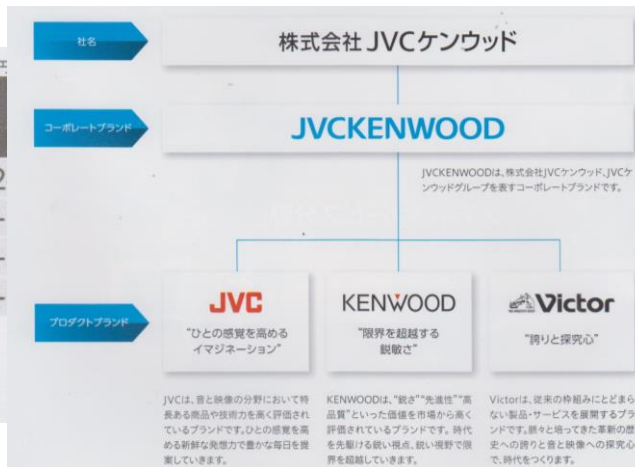
■新型コロナウイルスによる肺炎の影響は確認中であり、業績予想には反映していない



	'19/3期 実績	'20/3期 予想	増減
売上収益	3,076	3,100	+2
営業利益	73	74	+
税引前利益	64	65	+
親会社の所有者に帰属する当期利益	38	40	+

	'19/3期実績	'20/3期想定
損益為替レート	1米ドル 111円	113円
	1ユーロ 128円	128円



AVメモリーナビゲーションとドライブレコーダーがHonda純正アクセサリGatherに採用され2019年10月より出荷開始。

三井住友海上火災保険は、企業の安全運転を支援するドライブレコーダー・テレマティクスサービス「F-ドラ」を開発し、同社のフリート契約者向けに2020年1月から有償でサービス提供を開始する。「F-ドラ」は、JVCケンウッドと共同開発した専用ドライブレコーダーと業界初のインカメラを活用し、事故・緊急時のサポートに加えて、企業の事故防止や運行管理をサポートするサービス。インカメラ搭載車両にドライバーが乗り込むと、インカメラによって自動で顔認証を行うため、ドライバー単位で運転力の診断が可能。企業内で相対的な運転力を評価できるほか、急加速、急減速、急ハンドルに加え、インカメラによって居眠り、わき見、走行中の携帯電話の使用といった危険な運転の検知数もわかるため、ドライバーへ具体的なアドバイスが可能になる。自動車1台あたりの税別料金は、インカメラ有りの「スタンダードプラン」が月額1500円、インカメラなしの「シンプルプラン」が月額1300円。